

今月の「輝き！」さん

No. 115



ほそ川建設株式会社 もりかわ 森川 かえで 楓さん

所属：公共・開発工事事部

経験年数：4年

年齢：25歳

金沢市示野町の会社事務所に「今月の輝きさん」を訪ねました。

—あなたの会社について教えてください。

弊社は、昭和54年創業、「ひとの幸せを創り、美しいまちをつくる」をビジョンに、木造注文住宅をはじめ、公共施設の建築や伝統的建築物の補修工事等を手掛ける建設会社です。

—建設業を選んだ理由、入社した動機等について教えてください。

県内大学を中退したあと、家庭用太陽光パネルの設置職人として1年半勤めました。作業中に屋根で足を滑らせたことがあり、幸い怪我はなかったのですが転職を考え、転職アプリ等で探した派遣会社に勤めました。派遣先で入った「ほそ川建設の現場」で社長さんに誘われ、入社させていただきました。

—実際に建設業界に入っていていかがでしたか。

高校・大学とも工業系ではありませんでしたが、もともと体を動かすのが好きで、現場監督の仕事に興味を持って転職したので、やりがいを感じながら毎日過ごしています。どんな仕事にも苦勞や大変なことはあるので、転職の際も俗に言う3K等のイメージは持っていないませんでした。皆さん優しく、色々教えて貰いながら良い雰囲気です。

—仕事での苦勞やそのために努力していること、やりがい等がありますか？

今、金沢市内の公共施設の改修工事現場に入っていますが、初めてのJVであり、他社との連携や大規模な施工工程の遂行等、安全第一に日々頑張っています。私は、現場監督とは全作業員のお手本であり、皆が動きやすく作業しやすい環境を整える重要な仕事だと思っていますので、職人さんたちから色々学ばせて貰いながら取り組んでいます。仕事のやりがいは、工事が終了して施主さんや関係者の方から「ありがとう。」「すごく良くなった。」等の声をいただいた時、「この仕事は必ず誰かの役に立っている。」と実感できることです。

—思い出に残る現場はありますか？

初めての現場で、兼六園に隣接する茶店の店舗改修です。工期が長く、人通りも多く、様々な規制がありました。何より工事途中で地層の埋蔵物調査が入ったことで1か月余り工事が止まってしまいました。貴重な経験が積めた思い出の現場です。

—休日の過ごし方、趣味等について教えてください。

今の現場も週休二日工事で、しっかりと休めています。今年9月に長男が生まれたので一緒に過ごすのが楽しみです。父の影響もあって乗り始めたバイク（400cc）で友人と県外等へツーリングに出かけたりしています。

—将来の夢、目標は？

当面は「2級建築施工管理技士試験」の合格です。私の上司である公共・開発工事部長のように、皆に慕われ仕事のできる現場監督を目指しており、いつか大きくなった長男と自分が手掛けた建造物を見て回りたいと思っています。

—最後に建設業を目指す後輩たちに一言。

私自身、本当にやりがいのある仕事だと思っていますし、女性の方々も監督員等で頑張っている姿を見かけます。ぜひチャレンジしてください。

ほそ川建設で待っています！



けんせつ一番星☆

「-Sunset Express-MOVE」

毎月第4火曜日 18:00~18:05

エフエム石川で毎回、建設業界で働く業界のホープ「けんせつ一番星☆」の方にインタビューし建設業界の魅力や仕事への意気込みなどに迫ります。是非お聞きください。

今月放送

11月26日(火)